

## バルセロナキアリ研究所紹介

終系システム®(Filum System®)適用認可を受けた唯一の医療機関

- 脊椎脊髄疾患の包括的治療
- 多方面にわたる研究を行うイノベーション機関
- 13言語で患者さんをサポート

## その他の治療疾患

- 頸椎椎間板ヘルニア
- 胸椎椎間板ヘルニア
- 腰椎椎間板ヘルニア
- 脊柱管狭窄症
- 椎骨脱臼
- 椎間関節症候群
- 末梢神経障害
- 扁平頭蓋底
- 頭蓋底陥入症
- 歯突起後屈
- 脳幹のよじれなど



INSTITUT CHIARI  
& SIRINGOMIELIA  
& ESCOLIOSIS  
DE BARCELONA

Paseo Manuel Girona 16  
08034 Barcelona, SPAIN

+34 932 066 406  
+34 932 800 836  
+34 902 350 320

icb@institutchiariben.com



上記のQRコードを眺み取ってください

## 診療時間

月曜日-木曜日 9:00-18:00 (UTC+1)  
金曜日 9:00-15:00 (UTC+1)



バルセロナキアリ奇形  
& 脊髄空洞症 &  
脊柱側弯症研究所

高度専門医療センター

www.institutchiariben.com

ISO9001(品質)認証取得機関 バルセロナ市認可診療所 カタルーニャ州保健  
局認可機関



バルセロナ医師会認可機関



バルセロナ終系アカデミー®  
(Filum Academy Barcelona®)

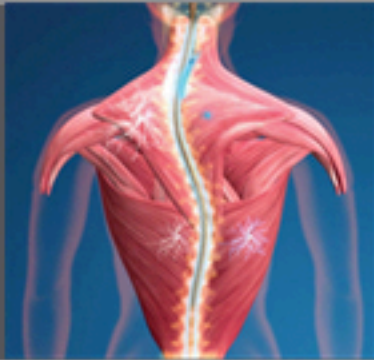


Email:  
info@filumacademybcn.com



# 終糸病

## 特発性 脊柱側弯症



## アーノルド・ キアリI型症候群



## 特発性 脊髄空洞症



特発性脊柱側弯症、アーノルド・キアリI型症候群、特発性脊髄空洞症は終糸病の表れで、緊張性終糸が引き起こす脊髄の牽引によって起こっています。脊柱、頭部、神経系に兆候が現れ、共通した症状が確認されています。

脊柱側弯症は、脊柱が側方に弯曲する疾患で、緊張性終糸の牽引からの回避、または補償の結果、背骨が側方に曲がっています。

主な症状  
腰部痛、胸部痛、頸部痛、頭痛、歩行障害、背中凝り、錯感覚

アーノルド・キアリI型症候群は、小脳扁桃が大後頭孔から脊柱管へ下垂する疾患で、緊張性終糸の牽引によって起こります。小脳扁桃下垂以外に奇形は見られません。

主な症状  
頭痛、めまい、吐き気、嘔吐、頸部痛、嚥下障害、不眠症、集中力低下、記憶障害

脊髄空洞症は、脊髄内に水が溜まる疾患で、空洞の原因は、緊張性終糸の牽引で起こった脊髄内の血行不良による細胞死です。

主な症状  
温痛覚障害、錯感覚、歩行障害、平衡障害、四肢疼痛

## 治療計画 終糸システム®(Filum System®)

○パルセロナキアリ奇形&脊髄空洞症&脊柱側弯症研究所

終糸システム®は、1000名以上の患者さんに適用された治療計画です。

- 世界レベルの診断法の先駆け
- 最新の低侵襲脳神経外科治療
- 患者さんに合った情報提供と経過観察
- 神経リハビリテーション治療計画
- オンラインでの治療法提案

- 40年間の病因論に基づく実証・研究
- 20年以上の治療実績

終糸システム®は、パルセロナ終糸アカデミー®で教授され、適用認可が下ります。

## 成果

- 優れた臨床実績
- 大きな合併症なし
- 患者さん満足度調査で高評価を獲得

終糸システム®によって、  
1.病気の原因を取り除き、  
2.病気の進行を止め、  
3.生活の質を改善。

## 患者さん満足度調査

60,7%  
非常に満足



参考文献:  
『終糸システム®ショートガイド』  
法定納本:B24692-2014